

晃の園だより

静岡市富沢1542-39
社会福祉法人 駿河会
特別養護老人ホーム 晃の園
第119号

施設から暮らしの場へ

今、晃の園では、全個室・ユニットの新3号棟に向けての準備をちやくちやくと進めています。1号棟は8月1日にユニット開始宣言をしてこの日を記念日としてお祝いをしました。

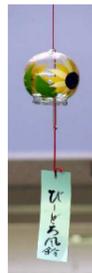
さあ！2号棟もユニットづくりを始めます。皆様とのなじみの生活ができるようにスタッフもアイデアとグループワークで利用者と一緒に楽しみたいと思います。



既存のフロアに、落ち着く居場所作りとして、仕切りやソファをたくさん置きました。自分の落ち着くソファでお友達とお茶を飲みながら、又、園内を散歩すると丁度よいところにソファがあり一休み一休み・・・。



夏には天窓の日差しを押さえ、季節感のある手作り物を利用者と作成しました。あさがおの折り紙で涼しい飾りつけを皆で楽しんでいます。



晃の園の2号棟では、高齢者や家族と一緒に生活する喜びを作っていきたいと思っています。美味しく食べるには、気持ちよく排泄するには、楽しく生活する為には、どのような生活を営み、どのような関係を作り、どのような環境のセッティングが必要で、どのような身体であれば快適な生活を送ってもらえるのか。当然のことながら、暮らしの中に興味のある物があったり、自分の居場所があったり、役割があったり、自分を必要としてくれる事がないと、日中ベットや布団に寝てばかりいる生活になってしまいます。役割(仕事)、社会とのつながり、は現在の高齢者が失ってきたものです。それを今度は生活の中で取り戻していきましょう。今までの暮らしをもう一度私達と一緒に取り戻しましょう！という思いです。



2号棟の中庭でお天気の良い日には洗濯物を干して頂いています。園内ではエプロンを畳んでいる方も・・・。

お洗濯

今までの生活の中で、毎日行ってきた事だろうと思います。干したてのエプロンからは太陽と 様方の手の温もりが感じられます。ベテランの主婦の方だけあって、シワひとつなく丁寧にきれいに仕上がっています。



「ありがとうございました。随分助かりました」
「いいよ、もっと持ってきてよ」
そんな言葉のやり取りが、職員と 様達のきずなを深めます。



毎日のティータイム。体操やレクリエーションの後でのティータイムはおしゃべりも弾みます。今日はボールを使っているゲーム。元気いっぱいボールを飛ばしました。色とりどりの可愛らしい器でお茶菓子。この日のメニューはクリームパンと牛乳でした。「私は和菓子がいいよ」「明日は何？」と言って献立表を見る方も・・・。

ティータイム



活け花



生活の中でのアプローチとして、利用者の方に役割を担って頂いています。 様は、以前お花の先生をしていました。流派は池坊(いけのぼう)。毎月2回、2号棟のお花は、 様をお願いしています。「お花を活けている時が、一番楽しい」とおっしゃっています。穏やかな横顔・・・、とても綺麗ですね。



様は職員と一緒に漬物を漬けて頂いています。漬物はきゅうりのようです。小皿に切った漬物を盛り付け、昼食時に利用者と職員とで 様の漬けたきゅうりの漬物を食べています。いつも大変おいしく漬かっていて、ちょっと手づかみで味見をする方もいらっしゃいます。

お漬物



夏まついだよ 全員集合!



浴衣姿、お好み焼き、盆踊り、フランクフルトソーセージ、太鼓の音、ビール、ヨーヨーつり、焼きそば、笑顔、ジュース、家族、そして花火・・・。

準備

心配されていた天気にも恵まれ、夏祭りの準備にもより一層力が入りました。ゲームの景品になるお菓子の詰め合わせ(キャラクターのバックが大人気!)も沢山用意しました。玄関では、職員と入居者の方々が楽しそうな笑い声の中、たくさんの色鮮やかなヨーヨーを作っていました。皆さん顔つきは真剣でしたが、いつもと違うお祭りムードを楽しんでいるようでした。



食べ物のテントからは食欲をそそるいい香りがしてきました。皆さん額に汗をうかべ、愛情たっぷりの美味しそうなお好み焼きや焼きそば、そしてフランクフルトソーセージが焼かれていました。

園内にはソースのいい香りが広がり、もうすぐ始まるお祭りに皆さん胸がウキウキです!! 今回はいつもより多くの食べ物が用意されました。

「こんなに沢山作って大丈夫?」

大丈夫です。多くの皆様に御出でいただき、すべて完食となりました。

屋台



ご家族と



いよいよ夏祭りがはじまりました。平日にもかかわらず、多くのご家族の方々が参加をしてくれました。入居者の方々の満面の笑顔、見てる私達も笑顔がこぼれました。浴衣姿の様子は、夏祭りをとても楽しみに待っていました。家族と一緒に時を過ごせる幸せ、これにえられるものはないと感じます。こころがいっぱいに満たされた幸せな時間を過ごすことができたと思います。



お楽しみ

おいしい焼きそば、お好み焼きに皆さん大満足! 外で食べるとなおおいしく、食も進みます。

ビールにジュース、フランクフルト。デザートにアイスクリームも用意されました。

楽しく会話している人、もくもくと食べている人、少しほろ酔いでいい気分の人、それぞれに皆さん楽しんでいました。

ヨーヨー釣りやストラックアウトのゲームコーナーも子供達に大人気! 景品もあっという間に無くなってしまいました。



盆踊り



「ドンッ! ドンッ! ドンッ! タカラッタ!」

威勢のいい太鼓の音と共に盆踊りが始まりました。

寮母さんも普段は不規則な勤務ながら、お互いの空いた時間を利用して何週間も前から盆踊りの練習をしてきました。盆踊りの最中、今まで眠そうにしていた利用者さんも、自然と手足が動き出し、リズムに乗っている場面もありました。

花火

祭りの締めくくりは打ち上げ花火です。今年も全国各地で花火大会が行われていましたが、晃の園の花火もなかなか豪華に威勢良くあがりました。

花火の上がった瞬間「おっ!」という歓声と共に拍手喝采。ますます盛り上がり、目の不自由な方も花火が空を昇っていく音で、花火の上がる様子を感じられたようでした。利用者の皆さんも、個人差はありますが、目と耳と振動で感じることの出来る花火というものは、たくさんの方々が楽しめて花火の文化というものすばらしさを改めて感じさせられた瞬間でした。



浴衣美人



今年の寮母さんは、4月に若い新人さんがたくさん採用されました。普段は私服の寮母さんも浴衣に着替えると又違った雰囲気を出していました。

若さのパワーというものは素晴らしく、職員は勿論、利用者さんのムードメーカーになってくれる為、これからの介護に対する若者の期待は更に大きいものになっていくと思います。